



わくわく だより

めっきり秋らしくなりました。つい先日、初めて浄土平ドライブに行きました。途中の木々の葉は、少し色づく程度でしたが頂上はきれいに色づいた山と岩山の景色を楽しませてもらいました。浄土平の駐車場から頂上に登るには階段が整備されており(昔はなからたけうてすが)何のこれしきと若いふりをし一気に登りました。さすがに翌日には足が痛くて歩くのがちよと大変でした。風は冷たかたけどス々といい景色を見ることができました。休みの日という家ゴロゴロしてることが多いけど、たまには何処かへ出かけてみるのもいいものです。

(わくわくだより編集員)

住宅ローン控除の再適用について

平成15年度の税制改正で、住宅ローン控除の再適用が認められました。これにより、住宅ローン控除の適用を受けていた居住者が、勤務先からの転勤の命令その他これに準ずるやむを得ない事由により居住の用に供しなくなった後、その事由が解消し再入居した場合には、一定の要件の下で、再入居した年以後の各年(再入居年に賃貸の用に供していた場合には、その再入居年の翌年以後の各年)について住宅ローン控除の再適用を受けることができることとなりました。平成15年12月31日までに居住開始した場合10年間の住宅ローン控除が受けられますが、この再適用は、それ以前の住宅ローン控除でも可能

です。ただし、控除期間が延びるわけではないので注意してください。

(居住開始)	(転勤)	(転勤)	(控除期限)
入居 住宅ローン控除(可)	転居(空家・貸家) (不可)	再入居 (不可) → (可)	

なお、この特例は平成15年4月1日以後に居住の用に供しなくなった場合に適用されます。

(7/17) 住宅ローン減税「1年延長を」——財務相

今年(2003年)年末で期限切れとなる現行の住宅ローン減税について、塩川財務相は16日夜、都内の会合で「年6千億円の減税規模は大きすぎるが、内需に寄与しているし、来年は参議院選挙があり、すぐに縮小できない。05年度で切りたい」として、現行の減税規模を最低1年延長する意向を示した。住宅ローン減税は、2003年末までの入居者は最大10年間で計500万円(年50万円)の所得税が減税となるが、2004年1~12月は6年間で150万円の減税に縮小、2005年以降は制度自体が無くなる予定だ。しかし、塩川財務相は、現行の減税規模を少なくとも04年末までは維持する考えを示唆したといえる。

バナナの変色防止にレモン汁

バナナは切って置いておくと、すぐに切り口が黒くなってきます。せっかくおいしそうなバナナクリームやフルーツサラダを作っても、バナナが変色してしまえば、見劣りしてしまいます。

バナナの変色を防ぐには、レモンを使います。切ったバナナを盛り付ける前に、レモンの絞り汁を少しかけておくか、切り口に塗りつけておきます。変色しないばかりか、レモンのほのかな香りがしておいしくなります。

ご存じですか? 「働き盛り世代の死亡率」

働き盛り世代の男性は、わずか3日間で34人も亡くなっています(北海道地区・平成13年7月1日から7月3日の集計)。この間の男性の死者数159人ですが、実にその内の21.4%に及ぶ方が、一家の大黒柱世代にあたっています。

この34人が賃貸パパだったとしたら、残された家族の生活はどうなるでしょうか?

増え続ける事件・事故、働き盛り世代ほど急激に悪化する各種の病魔、一部地域のわずか3日間だけで、34人も働き盛り世代が亡くなっている現実、どのように対処されますか?

亡くなられた皆さまには大変失礼なことかもしれませんが、賃貸パパのご家族を襲う悲惨な光景を想像するに、その轍を踏まらずに家族に明るい前途を提供する一家の大黒柱としての使命をもう一度お考えになってみませんか。



※北海道新聞には、「おくやみ申し上げます」のページがあり、道内の亡くなられた方全員のお名前、年齢、葬儀の予定等が毎日掲載されています。この記事から3日分の集計をしたデータを掲載しました。

ご存じですか? ローンの支払い金額

後ほどご説明しますが、物件価格も下がり、金利が低下している今は、ローンの返済負担も軽く、家賃並みの支払いで購入できる物件も数多くあります。ご主人にもしものことがあった場合の家賃負担等の心配もありますから、ご家族の危機管理の面からも、今こそ本気で持ち家を検討する絶好の機会ではないでしょうか。

- ①ご夫婦とも危機感をもっているところは、もうマイホームを実現しているはずです。
- ②ご夫婦のどちらかが危機感をもっておられる場合も、マイホーム実現が間近のはずです。
- ③ご夫婦どちらも考えていなかった方、今すぐ検討に入ってみてはいかがでしょうか。